

赤心

七織ニナコ

Ninako Nanao  
And is still  
far to realize  
that love

と気付くには

まだ遠い



SAMPLE

□ご注意□

このサンプルは【恋と気付くにはまだ遠い】の  
ストーリーを厳選して編集したものです。



大丈夫か北沢？  
飲み過ぎじゃ  
ないのか？

昨日徹夜でレポート  
あげたからなあ…  
あと空きっ腹に  
酒入れたからかも



そろ  
回るだろ…  
しっかりしう！！

んー



あ  
丹羽っちだ



あっ  
ひどいっ



ってゆーか  
くつつくな！！

えー？



おかえり  
丹羽っち

君が冷たい理由







どうやら相違  
嫌われてるらしい



よう



—いらっしやい！  
どうしたんですか？

丹羽のバイト先に  
行きたいって  
北沢が言うから  
食いに来たんだよ

…さうですか

—どうなんだ  
お返さなきゃだろ



でございませ  
ありがとうございます  
くわいませ  
おつかい……



は……？

お前後輩に  
たかるな!!  
気にしなくて  
いいからな？

はい……

ゆででっ  
冗談だってえ



そりゃ……



じゃあ  
ごゆっくりー

……

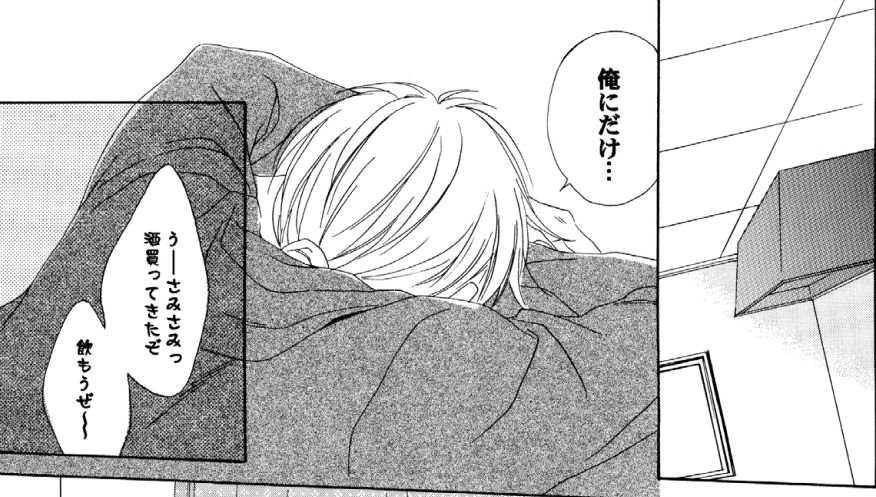


俺やっぱ  
嫌われてんのかなあ

俺とは一度も目を  
合わせなかった……

お前が余計な  
こと言うからじゃ  
ないか？





俺にだけ…

うーせみせみっ  
番割ってきたぞ

飲もうぜー



昨日からずっと  
ふてくされてるんだよ  
その内 戻るだろ

なに、  
死んだらいい…

—って何？  
北沢どうかしたの



あーあー  
ほっといてくれ  
つかなんてだよ

丹羽に  
嫌われるようなことした  
覚えもないし  
それ勝手に俺に怪しむなよ

無視される原因が  
わからねえもん  
どうしようも  
なくなけ？

……





あれ？  
北沢  
部屋戻んの？

…  
ちょっと  
行ってくる…

納得いかないものは  
仕方がない  
……



おーい  
邪魔するぞ

おっ何だ？  
レポートか？

…何なんですか







いやひかり  
俺はめげなぬぞ…!!

なっな?  
俺静かにしてるから  
ここにいていい?

なっ?  
なあ?

絶対  
なげなぬぞ



…静かに  
してくれるなら  
いいですけど…  
すみません…

ふっじやー!!



背中  
穴開いてる…

丹羽っちは黙々と  
レポートやってるし  
何しに来たよ俺…

あ

本書の一部、あるいは全部を無断で複写複製（コピー）、転載、上演、放送することは法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となるため、禁止します。

# SAMPLE

**試し読みはここまでとなります。  
この続きは製品版でお楽しみください。**

書名 恋と気付くにはまだ遠い

著者 七織二ナコ

発行 株式会社ブライト出版

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町 3-6

TEL03-5225-9621(営業)

著作権 ©brite publishing co.,ltd 2015

電子書籍発行日 2015年11月27日

電子書籍制作日 2015年11月17日

電子書籍制作会社 株式会社誠晃印刷